



東栄小だより

重点目標: **すすんで考え 伝えあう力をもつ子の育成**

大人の関わり方で、子どもは変わる

校長 鈴木 康 弘

「やられたらやり返す。倍返しだ！」でおなじみの「半沢直樹」以来、池井戸潤の小説が好きで、お盆には「下町ロケット ゴースト」を読みました。「下町ロケット」を読むと、私は、植松電機の植松努氏を思い出します。彼は芦別の小さい工場でロケットの開発に取り組んでいて、講演活動も盛んに行っています。新町小学校勤務の頃には、隔年で講演会を開催し、お話を伺っていました。その頃の記録の中から特に印象深いものをあげてみたいと思います。

- 大変な状態を嫌だと言っても何も変わらない。「やらない理由」「変化しない理由」を一生懸命という言葉で正当化してはいけない。今の世の中は、「安い、早い」の消費者迎合の世の中になってしまった。「よりよく」を求めない社会が、日本をだめにしてしまっている。だから「自分なんて努力しても、どうせ無理」という日本人が増えている。
- 人生の価値は、人生を使って得た能力。自分の人生を自分を高めることに投資する。私は、子どものころ、祖母に「お金があったら本を買いなさい。本には、書いた人の知恵と経験が詰まっている。」と言われた。だから、私は、小学生の時、「飛行機はなぜ飛ぶのか」という疑問を解消するために、流体力学の事典を読んだ。疑問を解消するために、難しい漢字も読めるようになった。
- 父親に、プラモデルを買ってとお願いすると、「あんな簡単なものはだめだ。男だったら鉄で作れ。」と言われ、父の工場にあった溶接機械を小学生のときから使えるようになってしまった。
- 「意味なくね!」「わけわかんない!」というのが若者の流行語になっている。考えることをしなくなり、だれかに任せてしまう社会はおそろしい。意味も理由も自分で考えるようにさせたい。
- 私は、ロケットの開発技術者になりたいと思っていた。その夢を口にすると、「ロケットの開発をするには、東京大学に入らなければならない。芦別には東京大学に入った人はいない。だから、芦別に生まれた段階で無理!」と先生に言われた。でも、私は北見工業大学を出て、ロケットを開発している。私の会社には、工業高校中退の者もいる。憶測による進路評論(進路相談ではない)には負けてはならない。本当の進路相談は、「今できる範囲から選ぶのではなく、やってみたいことをどうやったらできるか共に考えることである。やり始めないと未来には到達できない。だから、子どもたちには、間違えることは恥ずかしいことではない。」ということを教えたい。また、教えてもらわないとできないのではなく、自ら解決する問題解決能力を育ててほしい。
- 「できるわけない」「やってもむだ」「どうせ無理」「わたしなんか」という気持ちは、その子自身で自分の可能性をなくしている。人はやったことがないことや知らないことにしか出会わない。やったことがないことが、やれるようになったら自信になる。どうせ無理という言葉は努力を否定している。夢がある人間はくじけない。大人は子どもに「どうせ無理」と言わせない禁止条例をつくるべきだ。私は、子どものころから母に、「思うは招く」と言われて育ってきた。「どうせ無理」という気持ちから、「だったらこうしてみたら」と考えられる子どもを育てたい。

植松氏の講演の中には、祖父母や両親の話がよく出てきます。子どものころの体験が、今の植松氏をつくりだしているのだと思います。混迷の時代だからこそ、大人が確固たる信念をもち、子どもに関わっていかねばならないことを再認識する機会であったと改めて思いました。



きらきら輝く東栄っ子

学習サポート (7月27日)



午前中から暑い日でしたが、学習サポートに参加した210名が集中して学習に取り組みました。一人で勉強するよりも友達と一緒に勉強した方が気持ちが落ち着きます。



2学期始業式 (8月20日)



25日間の夏休みが終わりました。夏休み前に計画した目標は達成できたでしょうか。学校にいるときは、チャイムや先生方が時間や勉強を教えてください。しかし、家では『自分で考えて行動』しなければなりません。学校で学習したことを、普段の生活の中でできるようになってほしいです。2学期は学芸会やマラソン記録会などがあります。何事にも挑戦する気持ちを強くもち、積極的に取り組むことが大切です。東栄っ子のパワーに期待しています。



校長先生のお話

牛島 環さんの発表(3-2)

石場香里奈さんの発表(5-2)

9月の行事予定



日 曜	おもな行事	日 曜	おもな行事
3 月	B日課 二計測・視力検査(1・2年)	18 火	諸費納入日◎
4 火	防犯教室(2年) 委員会◎(反省)	19 水	
5 水	防災訓練② クラブ◎	20 木	学芸会係活動②
6 木	ランRUNタイム◎ 読み聞かせ(3, 4, たいよう)	21 金	フッ化物洗口 ミュヅ 加松浦武四郎(5年)
7 金	訓練予備日	23 日	秋分の日
10 月	学芸会特別時間割開始	24 月	振替休日
11 火	B日課 児童会役員選挙(3年生見学) 外国語活動サポーター	25 火	
12 水	学芸会係活動① 読み聞かせ(1, 2) PTA運営委員会◎ 役員選挙委員会◎	26 水	児童公開日・反省 お弁当の日
13 木		27 木	
14 金	街頭指導◎	28 金	フッ化物洗口 学芸会係活動③
17 月	敬老の日 東豊中央地区敬老会行事参加(6年生)	30 日	第48回学芸会